



雪がとけ、寒さも和らいでまいりました。日差しが暖かい日も増え、春が近づいているのを感じます。
今年も大勢で集まる大規模なイベントはできませんでしたが、季節の移り変わりを感じていただけるよう感染症対策を行いながら行事を実施いたしました。今回はその様子をご紹介します。

ひなまつり

3月3日、ひな祭り。今年も各フロアに大きなひな壇が飾られました。

「昔孫に買ってあげたよ」「毎年子どもたちと飾っていたよ、手入れが大変だったな」と昔話に花が咲きました✿



当日のお食事は桜の風味が香るちらし寿司で、少し早い春を感じられました。
おやつの中には温かい甘酒を召し上がりほっと一息♪穏やかな午後となりました。



にぎり寿司

2月10日は毎年のお楽しみ、握り寿司の日でした。
感染症対策のため厨房スタッフが目の前で握ることはせずお寿司の提供のみでしたが、少しでも雰囲気を感じていただくため栄養士がお品書きと箸袋を作成しました。「ごちそうだね!」「おいしいね、また食べたいな」と大好評でした。



節分

節分の日には職員手作りの鬼が登場。「わあ、迫力があるね!」「よく出来てるね～」と楽しまれていました。お昼は恵方巻や大豆の煮物といった節分メニューを提供いたしました。



編集後記

今回の新聞では行事の日のお食事も紹介させていただきました。行事食は皆様いつも以上に箸が進んでおり、改めて食の重要性を感じます。

お食事も含め、今後ご利用者様に快適な生活をお送りいただけるよう尽力して参ります。